

第四次計画策定にかかるアンケート調査項目 (案)

資料2-2

| | ひとり親 | | 寡婦 | 設問例等 |
|--|------|------|------|--|
| | 母子世帯 | 父子世帯 | | |
| 1. あなたやご家族について | | | | |
| 1 回答者の年齢 | ○ | ○ | ○ | あなたの年齢は? ①20歳未満 ②20～24歳…… ③65歳以上 |
| 2 ひとり親家庭(寡婦)になってからの年数 | ○ | ○ | ○ | ひとり親(寡婦)になって何年になりますか? ①1年未満 ②1～5年未満 ③5～10年未満 ④15～20年未満 ⑤20年以上 |
| 3 ひとり親家庭になった主な理由 | ○ | ○ | ○ | ひとり親になられた理由は何ですか? ①死別 ②離婚(性格の不一致) ③離婚(DV) ④離婚(異性問題) ⑤離婚(経済的理由) ⑥離婚(その他) ⑦未婚 ⑧行方不明 ⑨その他 |
| 4 同居の家族 | ○ | ○ | ○ | 一緒にお住まいのご家族は? ①20歳未満の子ども ⇒子どもの就学・就労状況、人数、扶養の有無、子どもさんに希望する進路等 ②20歳以上の子ども ⇒子どもの就学・就労状況、人数、扶養の有無、子どもさんに希望していた進路等 ③あなたの父母・祖父母 ④あなたの兄弟姉妹 ⑤子どもの配偶者など… |
| 5 回答者の児童扶養手当受給 | ○ | ○ | ○ | 児童扶養手当を何年間受けておられますか?(寡婦の方は何年間受けておられましたか?) ①5年未満、②5～10年未満、③10～15年未満、④15年以上 ⑤受けていない ⇒ その理由(本人の所得が高い、同居親族等の所得要件、その他) |
| 回答者の扶養関係 | ○ | ○ | ○ | あなたの扶養関係について当てはまるものを1つ選んでください。 ①親・兄弟など他の同居家族に扶養されている ②他の同居家族を扶養している ③扶養関係はない |
| 6 最終学歴 | 新 | 新 | | あなたの最終学歴について、当てはまるもの1つに○をつけてください。 ①中学校 ②高校 ③高等専門学校 ④短大 ⑤大学・大学院 ⑥専修学校・各種学校 ⑦その他 |
| 2. お仕事について | | | | |
| 7 仕事の変化〔就業形態・職種〕 (ひとり親(寡婦)になる前、直後、現在) | ○ | ○ | ○ | ひとり親(寡婦)になる前、直後、現在の就業形態の変化について、お尋ねします。(①正社員②派遣社員③パートアルバイト臨時職員④自営・自由業……⑧無職)と職種(①技術者・医療関係職②役員・管理職③一般事務…) |
| 現在の仕事の勤続年数 【働いておられる方のみ】 | ○ | ○ | ○ | 勤続年数は何年ですか? ①1年未満 ②1～3年未満 ③3～5年未満 ④5～10年未満 ⑤10年以上 |
| 転職経験の有無 【働いておられる方のみ】 | 一部変更 | 一部変更 | 一部変更 | ひとり親となられたことを契機に、転職をしましたか ①転職した ⇒ 転職の際、重要視すること(収入、身分、保育の確保、資格を活かせる、時間的融通が利く、自宅から近い) ②転職していない |
| 離職経験の有無 | ○ | ○ | ○ | ひとり親となられてから現在までの間に、離職経験はありますか ①ない ②ある ⇒ 理由(雇用契約満了、子どもの面倒を見る必要が生じた、家族の面倒を見る必要が生じた、専門学校に行く…) |
| 8 働いていない方の主な理由 | 一部変更 | 一部変更 | 一部変更 | 働きたいという希望をお持ちですか? ①働きたい ⇒ 就業の際、重要視すること(収入、身分、保育の確保、資格を活かせる、時間的融通が利く、自宅から近い) ②働くことは考えていない ⇒ 理由(保育に関する支援が不足、子どもの面倒をみたい、家族の面倒を見る必要あり、健康がすぐれない…収入面で条件に合う仕事がない、時間面で条件に合う仕事がない、高齢のため働けない、その他) |
| 9 転職希望の有無 【働いておられる方のみ】 | 一部変更 | 一部変更 | 一部変更 | 現在のお仕事から転職する希望はありますか ①現在の仕事を続けたい ②仕事を替えたい ⇒ 転職の際、重要視すること(収入、身分、保育の確保、資格を活かせる、時間的融通が利く、自宅から近い) |
| 10 求職・転職活動上の問題・課題 | ○ | ○ | ○ | 現在又は直近の求職・転職において何か問題はありましたか? ①どこに相談したらいいかわからない ②気軽に相談できる相談先がない ③子どもの面倒を見てもらう手立てがない ④適職がわからない ⑤条件にあった求人がない ⑥求人や正規雇用がない ⑦資格技能が合わない ⑧職務経験が少ない ⑨ひとり親家庭であることを問題にされる……⑩特に問題なし ⑪求職・転職したことはない |
| 11 仕事探しに利用された情報源 | ○ | ○ | ○ | 仕事を探すためにどのような情報源を利用されましたか? ①ハローワーク ②ハローワーク以外の就労支援機関 ③母子家庭等就業・自立支援センター ④有料求人雑誌 ⑤無料求人雑誌(折込チラシ) ⑥新聞の求人広告 ⑦インターネット ⑧友人知人の紹介 ⑨派遣登録 … |
| 12 就労等に関して、望まれる施策 | ○ | ○ | ○ | 就労等に関して、どのような施策を望まれますか。(望まれるもの3つまでに○) ①正規雇用での就労機会の拡充 ②母子家庭等に対する雇用側の配慮の促進(啓発) ③母子家庭等の雇用を促進する企業への支援 ④講習会受講料の補助など経済的支援の拡充 ⑤市町村など身近な所での支援講習会等の拡充… ⑥保育所優先入所の推進、延長・休日・一時保育の拡充 ⑦その他() |
| 3. 資格・技能について | | | | |
| 13 習得したい資格・技術 | ○ | ○ | ○ | 今後、取得・習得したい資格・技能はどれですか。(当てはまるものすべてに○) ①看護師(准看護師) ②保健師 ③調理師 ④栄養士 ⑤歯科衛生士 ⑥保育士 ⑦理容師・美容師 ⑧ケアマネ ⑨介護職員(旧ホームヘルパー) ⑩介護福祉士 ⑪理学療法士 ⑫作業療法士 ⑬簿記 ⑭医療事務 ⑮パソコン ⑯教員 ⑰自動車運転免許 ⑱その他() ⑲特になし |
| 既にお持ちの資格・技術 | 削除 | 削除 | 削除 | 既にお持ちの資格・技能はありますか(上記問の当てはまる番号を記入) ⇒ このうち、役にたたなかったものは? |
| 4. 収入と養育費等について | | | | |
| 14 収入の種類 | ○ | ○ | ○ | あなたの世帯ではどのような収入がありますか? ①就労収入 ②家族の就労収入 ③児童扶養手当 ④児童手当 ⑤年金 ⑥親・親戚からの援助 ⑦養育費 ⑧生活保護費 ⑨家賃等収入 ⑩その他 |
| 15 年間総収入(うち就労収入) | ○ | ○ | ○ | あなたの世帯の平成30年(1月～12月)の年間総収入(税込み)を教えてください。 ①100万円未満 ②100～150万円未満 ③150～200万円未満…(50万円きざみで)…④600万円以上 また、そのうち就労収入はいくら教えてください。 ①100万円未満 ②100～150万円未満 ③150～200万円未満…(50万円きざみで)…④600万円以上 |
| 16 貸付(融資)制度利用の有無 | ○ | 一部変更 | ○ | 現在までに、貸付(融資)制度を利用されましたか? ①ない ②母子父子寡婦福祉資金を利用した ⇒ 資金用途(事業開始資金、技能習得資金、生活資金、修学資金、左記以外) ③母子父子寡婦福祉資金以外の民間金融機関等のローンを利用した |
| 17 養育費の受給状況 (受け取っていない理由) | 一部追加 | 一部追加 | | あなたは養育費をいくら受け取っていますか? ①受け取っている(月平均 円) ②時々受け取っている ③受け取っていない ⇒ 理由(自分の収入で経済的に問題がない、相手方との交渉がわずらわしい、相手に支払意思がない、相手に支払能力がない、請求できるとは思わなかった、子どもを引き取る方が負担すると思った、交渉がまとまらなかった、現在交渉中、身体・精神的暴力を受けた、関係を断ち切ったから、その他) |

| 4. 収入と養育費等について(つづき) | ひとり親 | | 寡婦 | 設問例等 |
|--|------|------|------|---|
| | 母子世帯 | 父子世帯 | | |
| 養育費の取り決め状況(期間) | ○ | ○ | | 養育費について取り決めをしていますか? ①公正証書等で取り決めしている ②口頭又は私的書面で取り決めしている ③家庭裁判所の調停 ④裁判による判決 ⑤していない 取り決めをしている場合、子どもが何歳になるまで支払う取り決めですか? ①18歳になるまで ②20歳になるまで ③その他() |
| 養育費の取り決めの履行状況 | ○ | ○ | | 取り決めは守られていますか? ①守られている ②額や期間など一部守られていない ③全く守られていない 守られていないことに対して、何か行動されていますか? ①相手方と協議している ②養育費相談支援センターなどに相談している ③法的措置を取っている… ⑤特に何も行動していない |
| 特に何も行動していない理由 | 新 | 新 | | 特に何も行動していない、その理由は何ですか? ①対応する時間がない ②対応方法がわからない ③自分の収入で経済的に問題なくなった ④相手方との交渉がわずらわしい ⑤相手に支払意思がなくなった ⑥相手に支払う資力がなく ⑦身体・精神的暴力を受けた ⑧関わりたくない ⑨その他 |
| 面会交流(取り決めの有無) | ○ | ○ | | 離別した配偶者との間でお子さんの面会交流の取り決めをしていますか。 ①取り決めをしている(文書あり・文書なし) ②取り決めしていない |
| 面会交流(実施状況) | ○ | ○ | | 面会交流の実施状況について、当てはまるものに○をつけてください。 ①現在、面会交流を行っている ②過去に面会交流を行ったことがあるが、現在は行っていない ③面会交流は行っていない |
| 面会交流(頻度) | ○ | ○ | | 面会交流を行っている方(上記、問19-2で①、②に○をつけられた方)にお聞きします。面会交流の頻度について、あてはまるもの1つに○をつけてください。 ①月2回以上 ②月1回以上2回未満 ③2～3月に1回以上 ④4～6月に1回以上 ⑤1年に1回以上 ⑥その他() |
| 5. お住まいについて | | | | |
| 住居の形態の変化(ひとり親になる前、直後、現在)家賃 | ○ | ○ | ○ | ひとり親となる前、直後、現在のお住まいの形態(持ち家・親と同居・社宅社員寮・公社の住宅…)の変化について、お尋ねします。 現在、賃貸住宅の方は1ヶ月あたりの家賃はいくらですか? ①5千円未満 ②5千円～1万円未満 ③1万円～2万円未満 ④2万円～3万円未満 ⑤3万円～4万円未満 ⑥4万円～5万円未満 ⑦5万円～7万円未満 ⑧7万円～9万円未満 ⑨9万円以上 親や親族の家に同居の場合、家賃相当の金銭負担額はいくらですか? ①5千円未満 ②5千円～1万円未満 ③1万円～2万円未満 ④2万円～3万円未満 ⑤3万円～4万円未満 ⑥4万円～5万円未満 ⑦5万円～7万円未満 ⑧7万円～9万円未満 ⑨9万円以上 |
| 住居を探すときや入居時に困ったこと | ○ | ○ | ○ | ひとり親家庭となり、住居を探すときや入居のときに何か困ったことがありましたか? ①家賃が高い ②希望の場所に物件がない ③保証金等が確保できない ④連帯保証人がみつからない ⑤入居できる賃貸住宅の情報不足 ⑥府営住宅等に中々入れない ⑦その他() ⑧特に困ったことはない |
| 6. 生活全般・各種制度について | | | | |
| ひとり親家庭の方は、ご自身及びお子さんに関する困りごと | 一部追加 | 一部追加 | 一部追加 | ご自身及びお子さんのことで、困っていることはありますか? 【ご自身】①住居(家賃)のこと ②住居(住環境)のこと ③家計(就労収入) ④家計(養育費が少ない) ④仕事のこと ④家事のこと ⑤健康のこと…⑩特に悩みはない 【お子さん】①しつけ ②教育・進学 ③教育費が高い ④就職 ⑤非行 ⑥不登校・ひきこもり ⑦健康 ⑧食事・栄養…⑩特に悩みはない |
| 不安やイライラなどの感情について | 新 | 新 | 新 | 不安やイライラなどの感情を子どもに向けてしまうことがありますか。 ①よくある ②時々ある ③ほとんどない ④ない |
| 困ったことがあるときの相談先 | ○ | ○ | ○ | 困ったことがあるとき、どなたに相談されますか? ①家族・親戚 ②友人・知人 ③近所・自治会役員 ④職場の人 ⑤民生委員児童委員 ⑥市役所 ⑦母子自立支援員… ⑩相談先がない |
| 施設・制度の認知状況・利用状況・今後の利用意向、また利用しにくかったもの及びその理由 | 一部追加 | 一部追加 | 一部追加 | 次の施設や制度のうちあなたがご存知のもの、ご存知でないもの、今後(も)利用したいものはどれですか? また、利用しにくかったもの、及びその理由をお書きください。 ①マザーズ・ハローワーク ②養育費相談支援センター ③職業能力形成システム(ジョブカード制度) ④生活保護受給者等就労自立促進事業 ⑤母子福祉センター ⑥母子家庭等就業・自立支援センター ⑦母子自立支援員 ⑧母子福祉推進委員 ⑨母子福祉基金の貸付け ⑩母子家庭自立支援教育訓練給付金 ⑪母子家庭等高等職業訓練促進給付金 ⑫母子自立支援プログラム策定事業 ⑬母子家庭等日常生活支援事業 ⑭福祉世帯向け公営住宅 ⑮ファミリー・サポート・センター事業 ⑯一時保育事業 ⑰子育て支援短期支援事業⑱親ガイダンス(子の福祉への配慮の取組) |
| 上記の制度等の主な情報源 | ○ | ○ | ○ | 上記の制度等の主な情報源の入手先、入手方法はありますか? ①家族・親戚 ②友人・知人 ③市役所 ④母子自立支援員 ⑤母子福祉推進委員 ⑥母子福祉推進員 ⑦NPO法人・民間団体 ⑧インターネット ⑨広報誌 ⑩その他() |
| 施設や制度の利用に際して望まれること | ○ | ○ | ○ | 施設や制度の利用に際し、どのようなことを望まれますか。(望まれるもの3つまで数字に○) ①気軽に相談できる場所や相談体制の拡充 ②夜間・土日祝日など相談や窓口開設時間の拡充 ③子育てや就労など専門相談窓口の拡充 ④各種制度・サービスに関する広報の拡充 ⑤当事者同士で情報交換・相談ができる場の拡充⑥手続きの簡素化や電子化などによる負担の軽減 ⑦自立支援員等窓口担当者の知識、技能の向上 ⑧その他 |
| 自立や生活安定のため希望する支援策 | ○ | ○ | ○ | 自立や生活の安定を図るため、どのような支援策を望まれますか? ①気軽に相談できる場所や相談体制の充実 ②夜間・土日祝日における相談体制の拡充 ③子育てに関する相談窓口の拡充 ④就労に関する情報提供・相談窓口の拡充 ⑤当事者同士で情報交換・相談ができる場の充実 ⑥各種制度・サービスに関する広報の充実 ⑦保育所優先入所の推進、延長・休日・一時保育の充実 ⑧病(後)児保育の充実 ⑨年金・児童扶養手当の拡充 ⑩児童扶養手当の所得要件を本人のみに限定するなど要件緩和 ⑪子どもの就学援助の拡充 ⑫子どもの学習支援 ⑬正規雇用での就労機会の充実 ⑭母子家庭の母等の雇用を促進する企業への支援 ⑮職業訓練・受講料補助など経済的支援の拡充 ⑯職業訓練や技能講習など機会の充実 ⑰家事・子育てで援助ヘルパー等の充実 ⑱医療費負担の軽減 ⑲公営住宅の増設・優先入居の推進 ⑳ひとり親家庭等の人権施策の推進 ㉑その他() |
| 26 日常、感じていること、困っていることなど | ○ | ○ | ○ | 自由記載 |